

**事務事業マネジメントシート**  
**(兼)予算編成資料・実施計画資料**

作成日 H 26 年 3 月 24 日作成

事務事業名	鏡中條村北水利組合活動支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業			所属部局	農林商工部	単位番号	6060
				所属課室	農林振興課	課長名	築野剛司
				所属担当	農業振興担当	担当者名	西野文人
基本政策	II	にぎわいと活力あふれる都市づくり		予算科目	会計	名称	款項目細目
政策	07	農林水産業の振興			01	一般	06010302024
施策	12	生産を支える基盤の整備充実		事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度)			<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業	
事業の内容	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( ~ 年度)				<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> その他の事業	
事務事業の概要	事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 用水路へ水を引くためのポンプの設置、管理と周辺河川や用水路の清掃を行う水利組合への活動補助				<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金		

**1 現状把握(DO)**

## (1) 事務事業の目的と指標

① 活動	事業の適正把握と補助金事務
25年度活動実績	
26年度活動予定	事業の適正把握と補助金事務
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	
	組合員、地域住民
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
	頭首工及び用水路等の管理により農業用水が確保され、農業が継続できる。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
	地域の農産物の安定生産につながる。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:活動回数	回
イ:	
ウ:	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:組合員数	人
イ:	
ウ:	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:農業就業人口(農林業センサス)	人
イ:田の耕地面積(農林業センサス)	ha
ウ:	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア:生産農業所得額(山梨農林水産統計年報)	億円
イ:	

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	34	33	32	31	30	29
		事業費計(A)	千円	34	33	32	31	30	29
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	5	5	5	5	5	5
		人件費計(B)	千円	23	23	23	23	23	23
		(A)+(B)	千円	57	56	55	54	53	52
		活動指標	ア:回	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
			イ:						
			ウ:						
		対象指標	ア:人	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0
			イ:						
			ウ:						
		成果指標	ア:人	4,296.0	4,296.0	4,296.0	4,296.0	4,296.0	4,296.0
			イ:ha	345.0	345.0	345.0	345.0	345.0	345.0
			ウ:						
		上位成果指標	ア:億円	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0
			イ:						

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年の市町村合併以前から実施しており、経緯及び開始年など不明
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	設立当初が不明で比較は出来ない。今後は、農業離れ及び宅地化が進み受益面積が縮小し活動自体も縮小していく恐れがある
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	要望や意見はない

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	合併協定書に基づいて事業の補助を実施しており、約束期間内の2012年まで補助内容は担保されていると考えられているため。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	特になし

事務事業名	鏡中條村北水利組合活動支援事業	所属部	農林商工部	所属課	農林振興課
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 支援することで農業生産の安定が図られることから結びついている
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 本市の基幹産業である農業の振興を図るには、農家は実践し、市は支援するという役割分担が必要であり、そのための市の支援策として必要最低限の補助金の支援は妥当である  事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 農業用ポンプ等の維持管理を支援することにより、その成果が農業振興に波及することになるので継続していくことに妥当性はあるが、補助額については検討する必要がある。
	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 組合として活動することで効果・効率的に維持管理を進めており事業のやり方を変更する必要がない。
有効性評価	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 他地区でも同様な組織があり、受益地が離れ地域ごとに組織されているなど統合しての一体管理は難しい <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 農地に水が供給できなくなり、作物が作れなくなる
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 農用地への水の供給と言う意味合いだけでなく、火災時の水利としての利用や大雨などによる災害予防、また、環境美化保全を図ることにつながっているが、補助金額はシーリング予算の影響で年々減少しており、これ以上の削減をすると維持管理活動に影響が出る。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 補助金の申請書及び実績報告書などの処理業務であり、この事業に対する職員の関与時間は最小であると思われる
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市の補助金交付要綱に基づき実施しているので公平である

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	水利の維持管理は受益者が最も大きな影響を受けるところであるが、農業用利用以外にも災害予防や景観保全など地域で暮らす人にとっても恩恵を受けていることになり、経済的にも事業の維持は必要である。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																	
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																	
(2) 改革改善案について 趣旨に賛同する人に呼びかけ活動への参加を促す。	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成績維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		コスト水準			削減	維持	増加	成績維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		
	コスト水準																	
	削減	維持	増加															
成績維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>															
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																
	<input type="checkbox"/>																	
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 農家の高齢化が進んでおり参加意欲のある人が減少している。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																	
	成果優先度評価結果 (12)																	
	コスト削減優先度評価結果 (6)																	